

領収書その他の助成対象経費の支払いが確認できる書類の必要記載事項について

原則として、フリースクール等から発行された書類（領収書等）をご用意ください。必要記載事項が全て記載されている必要がありますのでご注意ください。

【記載例】

領収書（見本）	
1. 支払者氏名	5. 支払日
港 太郎 様	発行日（受領日）：令和7年〇月〇日
2. 支払目的	4. 支払金額
ただし、港 次郎 様の「みなとフリースクール」の利用料（令和7年4月～6月分）として上記正に領収いたしました。	¥231,000（うち消費税 ¥21,000）
3. 支払先	
助成対象経費	
【内訳（税込）】週5回コース	
4月分 月額利用料 70,000 円、	諸経費 5,000 円、教材費 2,000 円
5月分 月額利用料 70,000 円、	諸経費 5,000 円、教材費 2,000 円
6月分 月額利用料 70,000 円、	諸経費 5,000 円、教材費 2,000 円
学校法人〇〇〇〇 東京都港区〇〇〇〇 理事長 〇〇 〇〇 TEL 03-0000-0000 登録番号 00000000	

【必要記載事項】

項番	項目	内容
1	支 払 者 氏 名	・領収書の宛先は、申請者の方である必要があります。 ・領収書等の宛先が申請者の方でない場合、「支払者氏名」「支払目的」「支払先」「支払金額」「支払日」が全て記載された証明書を申請者の方からフリースクール等に依頼し、領収書と一緒に提出してください。 ※フリースクール等の任意様式で構いません。なお、フリースクール等による押印の有無は問いません。
2	支 払 目 的	申請児童・生徒に対するフリースクール等の利用料であることが記載されている必要があります。また、利用月の記載も必要です。
3	支 払 先	在籍しているフリースクール等の施設名の記載が必要です。また、利用料の受領者である施設運営者（代表者）の名称も必要です。押印の有無は問いません。
4	支 払 金 額	利用料以外の金額が含まれている場合は、 利用料が特定できる内訳 が記載されているかご確認ください。（助成金の対象は利用料のみです。入学費、設備管理費等の経費は含みません。） 複数月で1枚の領収書の場合は、月ごとの内訳を記載 してください。
5	支 払 日	・原則として、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの日付であることが必要です。 ※ただし、令和7年度の利用料を前払いでお支払いされている場合等について、助成の対象となる場合があります。事前に教育人事企画課教育支援係までご相談ください。 ・発行日が支払い日でない場合には、別途利用料を受領した日を記載してください。

※既に発行された領収書で、上記5つの内容が確認できない場合には、不足する内容を証明する書類をフリースクール等に作成いただき、併せて提出してください。（既にフリースクール等が発行している他の書類で不足を証明できる場合は、その書類で代用が可能な場合があります。）

なお、この場合もフリースクール等による押印の有無は問いません。

※**助成金の振込先の口座名義人は申請者と一致している必要があります。**

※口座引き落としやクレジットカード払いの場合も、「支払者氏名」「支払目的」「支払先」「支払金額」「支払日」が全て記載されていれば、銀行やカード会社の利用明細等が利用可能です。情報が不足する内容を証明する書類を併せて提出してください。

なお、**令和8年3月分の利用料については、令和8年3月31日までにお支払いを完了**（引き落とし等の場合は引き落としが完了）していただく必要がありますので、ご注意ください。